

平成29年度 JA愛知東における自己改革の取り組み成果

農家所得の向上取組み成果 その1

指導販売力の強化 (オンリーワン販売戦略の実践)

オンリーワン戦略

市場や消費者が求めるニッチ需要を掘む

大きな産地とは異なる管内ならではの強みこだわりを活かした差別販売

話し合い

・生産部会とJAにて、販売・生産方法を定める

魅力・価値観

・各生産物の魅力・価値の見える化

品質・集荷時期・独自ブランドの展開

大産地に負けない、品目別の差別販売及び生産方法

主な品目成果

お米

JA独自販売強化

独自販売数量
2,546俵 増加

ミニトマト

品種変更による収量向上

集荷量の増加
8%増加

ほうれん草

品質向上による販路拡大

某有名産地への販売開始

小菊

荷造り形態の簡素化に伴う生産面積拡大

小菊栽培面積
24%増加

トマト

適正摘果対策による収穫量の増加

平均収収 12.3 t/ha
(最大収収 21 t/ha)

和牛酪農

E T 技術の活用

出荷頭数
112頭増加

イチゴ

大玉化対策

大玉化率 52%

肉牛

計画出荷

総出荷 815頭
(うち和牛322頭)

生産資材価格の低減

・量販店に負けない価格設定 (主要 生産資材)

稲作用肥料対策

予約取りまとめによるコスト低減

稲作用肥料
対象10品目

価格10%ダウン

稲作用農薬対策

割安な大型規格の取扱い

水稻農薬
対象16品目

1kg換算で約10%以上ダウン

園芸用肥料対策

銘柄集約による低価格化の実現

園芸肥料
3銘柄集約

BB462
約570~860円ダウン

園芸用資材対策

入札制度による仕入改善

園芸資材
対象品目4品目

各品目約8%~10%以上ダウン

指導購買対策

低価格資材試験及び土壌診断等による提案

低価格資材試験

実証試験

土壌診断

管内水田186地点

適正価格対策

生産部会代表者との情報交換及び価格調査

購買取引委員会

年2回開催

新規就農者の育成と定着

(新規就農支援に係る関係機関との連携強化)

主な就農品目 トマト・いちご・ほうれん草

H29年度 4名

旧新城地区(イチゴ) 1名

旧作手地区(トマト) 1名

北設(名倉)地区(トマト) 2名

累計就農者 (H24~)

57名

H30年度就農者

4名

H30年度 研修生

5名

取組みの流れ

広報活動

新農業人717参加

就農農林相談会

現地説明会
面談・評価

翌年就農研修(1年~2年)
圃場確保・施設建設

就農

平成29年度 JA愛知東における自己改革の取り組み成果

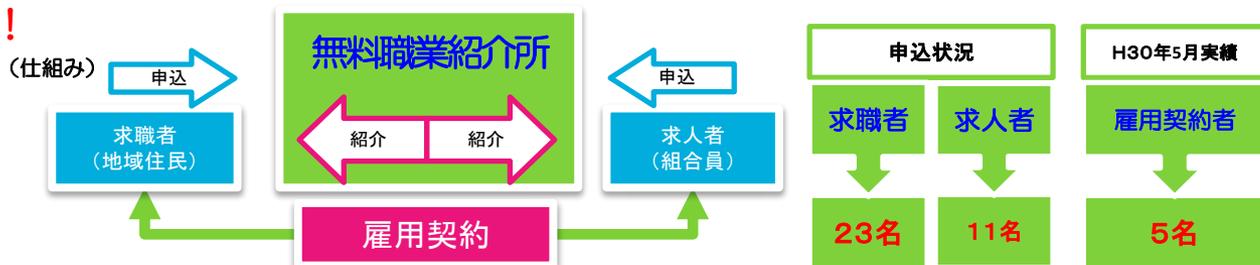
農家所得の向上取り組み成果 その2

農家の雇用確保対策

(無料職業紹介所開設 平成29年 8月31日 開設)

農業の労働力不足解消のために！

農家の労働力不足を解消し、地産の維持、活性化につなげるために、無料職業紹介所を開設



総合支援の取り組み

営農部門との連携による支援

JAバンク支援(規模拡大・機械投資への資金支援)

| 支援事項 | 支援の概要 | 平成29年度実績 |
|--------------------------------------|---|---|
| 農業経営にかかわる金融負担軽減に資する支援 | <ul style="list-style-type: none"> アグリサポート利子助成事業の拡充 農業資金保証料助成事業の拡充 農機具等購入応援事業の実施 | 124件 → 1,632千円 20件 → 1,781千円 6件 → 3,981千円 |
| 将来の農業の担い手(新規就農者)確保にかかわる支援 | 親元就農応援事業の実施 | 2件 → 2,400千円 |
| 多様化する農業の担い手の経営課題に応えるためのコンサルティング機能の発揮 | 農業経営IT化応援事業の実施 | 4件 → 1,200千円 |

JA共済支援(地域・農業活性化活動助成金)

| 支援項目 | 支援助成金 |
|------------------------------|-------|
| 農家雇用確保対策・農産物広報宣伝活動への支援 | 579千円 |
| 夏秋トマト高温対策による機械導入への支援(細霧冷却施設) | 972千円 |

営農投資整備

広報活動

マスコミ 各社

作手トマト選果場

総事業費 5,054万円

● 情報発信
 プレスリリース 18本
● 情報掲載
 掲載本数 34本

組合員とJA役職員の徹底した話し合い状況

話し合い状況

新規取り組み

- ・ 総代懇談会
- ・ 支店運営委員会
- ・ 各組合員組織会議
- ・ 生産部会代表者協議会
- ・ 購買取引委員会
- ・ 農家集会
- ・ 新規就農者の集い
- ・ 担い手集会など

- ・ 女性部と常勤役員との意見交換
- ・ 青壮年部と常勤役員との意見交換
- ・ やまびこ大学組合員組織集会
- ・ 営農共同利用施設運営委員会

くらしの活動支援(組織力で貢献)

移動購買車導入 平成29年 6月13日 運行開始

| 巡回箇所 | 利用者数 | 利用実績 | 一日当たり平均利用額 |
|---------|-----------|----------|------------|
| 管内:60か所 | 延べ13,036人 | 20,781千円 | 約100千円 |